

特集

川崎学園の未来を照らす、 笑顔の先輩たち

- 楽しく学びがいのあるキャンパスを目指して
- 担任から卒業生へ／栄えある受賞者
- 看護学科 継灯式／医療介護福祉学科 介護実習事例報告会
- 学友会活動
- インフォメーション

先輩たち



副学長巻頭言

楽しく学びがいのある キャンパスを目指して



副学長 新見 明子

本学と川崎医科大学高齢者医療センターの間に位置する「こもればの校庭」が2度目の冬を迎えました。岡山に雪が舞った日はうっすらと雪化粧し、3月初旬の現在は紅梅がほころび優しい香りを放っています。この庭に植えられた草木は、猛暑にも耐え、四季折々に花を咲かせ、風そよぐ癒しの空間となっています。これも日々の世話と専門的な手入れの賜物です。

大学の教育研究活動においても、各学科の定められた教育課程を淡々と進めるのではなく、大学理念に沿った教育目標を達成すべく、教員は担当分野を、大学全体では入試選考や教育課程等を見直し改善する活動を行い、教育の質向上に努めています。その一環として、授業改善を中心に学生の意見を聴取する学生参画FD (Faculty Development) の開催や学生生活満足度調査を実施して、学生の意見を反映する取り組みを行っています。校舎棟が岡山キャンパスに移転後の2年間は、新校舎で勉学を進めるための学修環境の不具合や不便がないかを中心に意見聴取を行い、Wi-Fi環境などの改善を図ってきました。また、学生生活の利便性を考え、更衣ロッカーの配置変更や雨合羽置き場の確保、軽食・アイスクリームの自動販売機の設置など、快適な生活空間の提供を進めています。

今年度は従来からの意見聴取に加え、大学運営に対する広範囲な意見を聞くために学生参画点検評価委員会を開催しました。1月末に両学科各学年の代表者や学友会役員等学生15名と大学役職教職員が参加し、入試広報活動、教育課程、大学設備、学生生活等について意見交換を行いました。事前に会の趣旨や内容を伝えていたため、学生たちも丹念に準備を行い、多くの意見や提案が出され、双方ともに有意義な時間となりました。一部を紹介すると、入試広報関連ではオープンキャンパスで技術体験ができることや、先輩から大学生活が聞けることが本学の良さとして挙げられました。加えて、広報の仕方については、SNSを活用した動画や普段の学生の活動などが頻繁に投稿されると、高校生の関心を集めるという貴重な意見がありました。教育方法では、課題が重なる時期に学生の苦境への理解を望む声や、講義中に質問されることは苦手だが参加型の授業の

方が身につくという声も聞かれました。また、大学生活では、先輩たちとの交流の機会が少ないため、交流機会を増やしてほしいという意見や、大学が推進するボランティアが将来に生かせる貴重な体験となるという意見とともに、学生主体の新たなボランティア活動の提案もありました。

学生たちから出された意見や提案については、早急に対応が必要な事柄は新年度に向けて改善策の検討を始めており、学生主体のボランティアグループも早速立ち上がり、4月早々から活動を開始する予定です。これからもこのような機会を設け、学生たちの思いを汲み、主体的に生き生きと活動できる場を提供するとともに、さらに専門職としての能力が身についたと実感できるよう、教育の質向上に向けて教職員一同一層取り組んで参りたいと思います。



雪の薄化粧をまとったキャンパス

担任から卒業生へ



看護学科 3年担任
福武 まゆみ

看護学科3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業を前にした皆さんの顔は自信に満ち溢れ、就職や進学など4月からの新生活に向けた期待や希望で輝いています。

学生時代は初めて学習する内容も多く、臨地実習や看護研究などでも大変な苦勞をされたと思いますが、卒業までよく頑張ってくださいました。短大時代に経験したことは将来の皆さんの糧となり、一緒に苦勞してきた友人は一生の友となるでしょう。

4月からは看護師としての第一歩を踏み出しますが、これまでに会ったことのない壁にぶつかり、悩んだりすることもあるでしょう。「失敗は成功のもと」という言葉があります。失敗しても、それをばねにして成長することで、その経験が財産になります。失敗を恐れず、「患者さんのために何ができるか」を考えた看護を実践して欲しいと願っています。

時には学校を思い出し、母校へ帰って近況を報告してくださいね。



看護学科 3年担任
河畑 匡法

ご卒業おめでとうございます。皆さんがこの3年間、勉強や実習に全力で取り組んでいる姿を見て、いつも感心していました。頑張り抜いた努力は、これからそれぞれの道を進む中できっと大きな力になるはずです。

看護の仕事は決して楽なことばかりではありません。それでも人の命や生活を支えるこの仕事には、他では味わうことのできない感動ややりがいがたくさんあります。皆さん一人ひとりの優しさと強さが、患者さんやそのご家族にとって大きな希望になると思います。

これからも学ぶことを忘れず、自分を信じて進んでください。迷ったり悩んだりすることがあれば同期や先輩、そして私たち教員を頼ってください。

皆さんのますますのご活躍とご健康を心よりお祈りしております。どうぞ素晴らしい未来を築いていってくださいね。またお会いできる日を楽しみにしております。



医療介護福祉学科 3年担任
熊谷 佳余子

医療介護福祉学科11期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんはどのような3年間を過ごされたでしょうか。

学外の施設や病院実習で出会った多くの利用者さんや指導者さんとの関わりを通じて、それぞれの介護観を確立できたものと思います。学内でも多職種の先生方から多くの学びを得たことでしょう。3年を経て大きく成長された皆さんの様子を見て、心よりうれしく感じています。

4月からは社会人として、本学で学んだ医療・介護の知識と技術を患者さんや利用者さんの生活を支えるために生かしてください。川崎学園で培った介護観を大切に、多職種と連携・協力しチームケアを実践することで、あなたの力が何倍にも生かせると信じています。

卒業してからも学び続けてください。日々アップデートしていきましょう。あなたたちの人生はこれからです。皆さんがいつも笑顔でいられますよう、心より応援しています。

栄えある 受賞者

令和6年度卒業証書・学位記授与式は3月15日に挙行政され、「学業成績及び品行等が優秀で、他の学生の模範とするに足る者」と認められた学生に『学長賞』と『学科長賞』が贈られます。

学長賞



看護学科
白瀧 真利花



医療介護福祉学科
上山 友貴美

学科長賞



看護学科
守時 光美



医療介護福祉学科
大西 夏奈

年間キラリ賞表彰

年間キラリ賞は、大学生活のこの一年、医療福祉人として勉学にも社会活動にもキラリと頑張りを見せた学生に贈られます。



看護学科
松浦 莉帆



看護学科
守時 光美



看護学科
柳田 陽菜



医療介護福祉学科
上山 友貴美

学生表彰

日本私立
看護系大学協会
会長表彰



看護学科
柳田 陽菜

日本介護福祉士
養成施設協会
会長表彰



医療介護福祉学科
坂本 遥菜

特集

川崎学園の未来を照らす、笑顔の先輩たち



川崎医科大学附属病院

高度救命救急センター 救急ICU 看護師 植田 悠斗

仕事の紹介

高度救命救急センターには、救急車やドクターヘリにより多発外傷や熱傷など多くの重症患者様が搬送されます。その中でも集中治療が必要な方が救急ICUに入室されます。救急ICUでは、高度な医療機器が取り囲む特殊な環境の中で、医師や看護師をはじめ様々な職種が連携して、回復に向けた最善のケアを提供しています。救急センターに搬送される患者様は、当たり前の日常から突然の出来事で入院を余儀なくされた方です。私たち看護師は、患者様やそのご家族の一番近くにいる存在として適切な対応ができるよう心掛けています。



後輩へのメッセージ

在学中は勉強を続けることにしんどさを感じたり、患者様や様々な職種のスタッフとの関わりに緊張することも多いと思います。しかし、臨床現場では、大学で学んだからこそ理解できることや実習での学びが生きてくる場面も少なくありません。勉強や実習で大変だと思いますが、息抜きも忘れないようにしながら、夢に向かって充実した学生生活を送ってください。

私のモットー

患者様やそのご家族が安心して療養できるよう、相手の立場に立って考えることをモットーにしています。将来はフライтнаースになりたいと思っています。

特定機能病院リハビリテーション病棟 医療介護福祉士 太田 朱香

仕事の紹介

特定機能病院リハビリテーション病棟には、主に脳血管疾患・整形外科疾患の患者様が入院されており、在宅復帰を目指して日常生活動作(ADL)訓練を中心としたリハビリを行っています。私は医療介護福祉士として、その人らしさを大切にしながら、支援の必要な患者様の入浴・更衣・食事などのセルフケア介助やレクリエーションを行っています。

後輩へのメッセージ

働き始めて5年経ちましたが、患者様が安全な環境で疾患に向き合うことができるよう、患者様の想いに寄り添うことがとても大切なことだと改めて感じています。学生の皆さんには、授業で学んだことを実習で生かし、ご自身の介護観を深めていってほしいと思います。限りある学生生活を有意義に過ごしてください。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしております。

私のモットー

チーム医療の一員として他職種との連携を図り、医療介護福祉士として患者様の価値観や想いに沿えるような関わりを目指したいと思っています。



川崎医科大学 高齢者医療センター

地域包括ケア病棟 看護師 木村 静花

仕事の紹介

地域包括ケア病棟では、急性期治療を終えた患者様や、病状は安定していてもADLの低下により退院後の生活に不安を感じておられる患者様に、自宅で安心して生活していただけるよう退院調整を行っています。特に「できること」を大切に自立支援を意識して、体操やレクリエーションなどを活用した離床ケアを積極的にを行っています。大変なこともあります、優しいスタッフと楽しく勤務でき、毎日がとても充実しています。

後輩へのメッセージ

実習中、看護計画の立案や看護介入に悩むこともあると思います。そのようなとき、病態だけでなく、患者様の生活にも目を向けてください。入院前と退院後の「生活」をイメージできれば必要な看護が見えてくるはず。実習での経験は就職してからとても役に立ちます。患者様としっかりコミュニケーションをとってほしいと思います。

私のモットー

私は患者様の気持ちを大切に看護をすることをモットーにしています。趣味は美容と推し活ですが、仕事以外の楽しみや自分の時間を作ると、毎日の生活がより豊かになります。



本学の3つの附属病院で活躍する先輩たちの生の声と笑顔を通して、看護・医療介護福祉の仕事の魅力をお伝えします。これから、この場所で共に学び、成長していくあなたへ。先輩たちの姿から、きっと未来への希望が見つかるはずです。



川崎医科大学 総合医療センター

9階東病棟 看護師 桑原 遥香

仕事の紹介

9階東病棟は内科・耳鼻咽喉科を主とした病棟です。この病棟には周術期の患者様が多く、入院から手術、退院までの流れのなかで安心して治療を受け退院していただけるよう、手術前後の全身状態の観察や退院に向けた指導などを丁寧に行っています。退院後も患者様が安心して生活できることを目標に取り組んでいます。

後輩へのメッセージ

毎日の実習や授業では取り組むことがたくさんあって大変かと思いますが、臨地実習で受け持たせていただいた患者様のために勉強したこと、学内実習や日々の授業で頑張ったことは、卒業後必ず多くの患者様のためになります。また、短期大学では大切な友達にも出会えると思います。そんな友達と一緒に遊びも勉強も実習も頑張って、素敵な看護師を目指しましょう。

私の motto

患者様から、笑顔が一番の治療になると言っていたことがきっかけで、常に笑顔で患者様と関わることを motto として仕事に励んでいます。休日には友達と一緒にご飯に行って、毎日元気に暮らせるよう心掛けています。



回復期リハビリテーション病棟 医療介護福祉士 竹林 朝美

仕事の紹介

回復期リハビリテーション病棟では、患者様が退院に向けて毎日リハビリに励んでおられます。私たちは、患者様の食事や入浴、排泄などの日常生活場面に関わらせていただいています。怪我や病気が原因で、できていたことが急にできなくなると、不安やもどかしさを感じると思います。様々な想いを持った患者様が、少しでも「自分らしく」生きていけるように支援していくことが私たちの役割の一つです。医師や看護師、リハビリスタッフと連携を図りながら患者様一人ひとりに合った個別ケアを行っています。

後輩へのメッセージ

在学生の皆さん、介護に正解はありませんがどのような場で介護を行おうと、どのような場面でも、介護の根本に変わりはないと思います。実習や授業を大切に自分らしい介護を見つけて自分らしく頑張ってください。

私の motto

私と関わる時間が少しでも患者様の楽しさにつながればと思って患者様に接するようにしています。入院生活の中にも楽しさがあれば嬉しさにつながると思っていますので、私も介護を楽しむようにしています。



在宅療養支援センター かわさき訪問介護ステーション 医療介護福祉士 辻内 綾香

仕事の紹介

かわさき訪問介護ステーションは、2020年11月に開所された施設で、医療短期大学医療介護福祉学科の卒業生3名を含め、4名の介護福祉士が働いています。訪問介護の役割は、住み慣れた地域で暮らしておられる利用者様の生活支援を行うことです。私たちは、利用者様の思いの詰まったご自宅で、生活援助・身体介護の両面から利用者様のかけがえのない人生に関わらせていただいています。

後輩へのメッセージ

訪問介護では一対一の関わりができるため、介護観を深めていくことができます。訪問介護の仕事をしていると、どの1日も当たり前の日はないということに気づきます。環境が変化し、利用者様と会えなくなるかもしれません。皆さんも後悔することのないよう、利用者様と丁寧に関わっていくことを大切にしてください。

私の motto

利用者様が一日でも長く、住み慣れた場所で笑顔で暮らしていけるよう、ご本人が何を望んでいるのか、そのために何ができるのかを考え続けていくことを私は大切にしています。



看護学科トピックス

継灯式



10月26日（土）に、看護学科2年次生85名の継灯式を挙行了しました。保護者もお招きし、式典の様子は別室にてライブ中継でご覧いただきました。

継灯の儀では、代表学生2名がナイチンゲールからの灯火を受け継ぎ、その火がリレー方式で学生一人ひとりのキャンドルに灯され、ナイチンゲール誓詞を全員で唱和しました。

新見 明子副学長からは、本学の伝統あるナーススピリットを継承し、臨地では勇気をもってチャレンジすること、謙虚に学ぶこと、相手を尊重する誠実さを忘れずに実習に取り組むようにとの祝辞がありました。岡田 みどり学科長からは、実習を通して看護実践に必要な患者・看護師関係を築く能力や専門職としての責任感を身につけてほしいとのお話がありました。フライトナースとして活躍する卒業生（41期生）の三上 樹菜さんからは、実習では観察力を養い、看護学生だからこそ気づけることを大切にしてほしいといったお話がありました。最後に、学生代表の後藤 仁美さんから感謝の言葉と真摯に実習に臨むという決意が述べられました。11月から始まる基礎看護学実習Ⅱを前に、看護の道を歩む決意を新たにす式典となりました。

（看護学科 日下 知子）



医療介護福祉学科トピックス

令和6年度 介護実習事例報告会

1月11日（土）に、令和6年度介護実習事例報告会が開催されました。

この報告会は、医療介護福祉学科2年次生が、5週間の施設実習で介護過程に取り組んだ結果をまとめ、介護実習の集大成として発表するものです。利用者様のよりよい生活に貢献することを考えながら、利用者様と真剣に向き合う過程で学んだことや、未来の介護福祉士としての介護観を発表しました。実習施設の指導者からのコメントや、1、3年次生の学生たちからの質問があり、有意義な報告会となりました。報告会を通じて、介護の基本理念に立ち返り、利用者様の想いを尊重した介護とは何か、個々の状況に応じた支援とは何かを考える機会となりました。

今後は自身の介護を振り返り、その介護が利用者様に及ぼす影響を考え、3年次の病院実習や地域介護実践実習に取り組んでいきます。

（医療介護福祉学科 居村 貴子）



学友会では
大学行事の企画運営や
地域ボランティア活動などを
行っています。



学友会活動

【後期 主な活動】

9月15日(日)、11月17日(日)、2月16日(日)	ピカピカボランティア(天満屋主催 近隣清掃活動)
10月18日(金)～20日(日)	川崎学園祭
11月29日(金)	岡山県警察 歳末警戒出発式
11月30日(土)～1月25日(土)	イルミネーション
12月21日(土)	クリスマス会

ピカピカボランティア

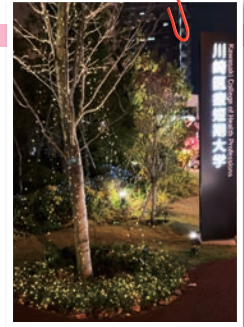
近隣の清掃活動に参加しました。地域ボランティア担当の学生を中心に、毎回3～5名程度で年5回の参加を目指しています。

9月15日(日)、11月17日(日)、2月16日(日)



イルミネーション

校舎棟、こもれびの校庭および高齢者医療センター周辺にイルミネーションライトを設置しました。高齢者医療センターに入院中の患者さんにも楽しんでいただけるよう、入院病棟に対面する校舎棟学生ラウンジにもイルミネーションライトを設置しました。ラウンジのライトは病棟の消灯ごろまで、外周のライトは夜明け前まできらきらと輝いていました。



11月30日(土)～1月25日(土)

川崎学園祭

医科大学、医療福祉大学、リハビリテーション学院と協同して、学園祭の企画・運営を行いました。今年は学友会有志も模擬店を出店し、肉巻きおにぎりやおでんを販売しました。



10月18日(金)～20日(日)

クリスマス会

クリスマス会を開催し、事前応募で集まった学生と共に楽しみました。学年を超えた交流もでき、おしゃべりやゲームをして楽しいひと時を過ごしました。

12月21日(土)



岡山県警察 歳末警戒出発式参加 および広報啓発チラシ配布

イオンモール岡山未来スクエアで開催された歳末警戒出発式に参加し、その後館内で広報啓発チラシを配布しました。

11月29日(金)



新委員長挨拶

皆さん、こんにちは。新しく学友会委員長を務めることになりました横本 ももです。昨年7月には、医療短期大学、高齢者医療センター、総合医療センターの岡山キャンパス3施設が協力して「七夕健康まつり」が開催されました。学友会も「キッズコーナー」を担当し、子どもたちやその保護者の方々とも触れ合うことができました。今年も学園内の施設と連携を図るとともに、学友会以外の学生も参加しやすい行事や、多くの方に楽しんでいただける企画を考えたいと思います。至らない点も多々あるとは思いますが、精一杯頑張りますので、一年間よろしくお願いします。(2025年度学友会委員長 看護学科1年 横本 もも)



▲学友会新委員長 横本 ももさん



▲学友会新役員

防災訓練

9月20日(金)に防災訓練を実施し、学生・教職員合わせて約300名が参加しました。今年度は、地震発生直後の安全を確保する行動として、「命を守るポーズ」のうち頭部を保護する体勢をとる訓練をしました。その後、校舎棟東側からの火災を想定して、深抵ガーデンまで避難しました。1年次生は岡山市消防局・消防団のご指導によりVRで火災体験をするとともに、校舎棟内の防災設備について詳しい説明を受けました。この日の訓練を通じて、いざという時に実践できるよう、日頃から防災に関する知識を身につけておくことの大切さを実感することができました。ご協力いただきました岡山市消防局・消防団、および川崎医科大学総合医療センター関係職員の皆様に感謝申し上げます。



(学生生活支援委員会 常国 良美)

中高生のご参加をお待ちしています！

2024/10/20(日)

2024年度 第2回公開講座

10月20日(日)に、大講義室で第2回公開講座「運動の秋！生活習慣病の予防に運動を上手に取り入れよう～脂肪燃焼の秘訣～」を開催しました。看護学科の掛屋 純子准教授が講師を務め、59名の方にご参加いただきました。講座は2部構成で、前半は、生活習慣病の種類や要因、生活習慣病予防に対する運動の有効性などについて、データに基づいた解説が行われました。後半は、椅子に座ってできる運動を中心に、アップテンポな音楽に合わせて参加者全員で体を動かしました。椅子に座ったままでも全身を動かすことで、脂肪燃焼や健康維持につながることを実感できました。生活習慣病を予防するために、日常生活に運動を取り入れるきっかけにさせていただけたものと思います。



(看護学科 伊藤 由加)

主要行事 (4月～8月)

4月	1日	新入生オリエンテーション (～7日)
	3日	入学式
	7日	防災訓練
	8日	授業開始/看護学科3年臨地実習開始(～9/22)
	12日	川崎学園入学時合同研修
	19日	医療介護福祉学科実習指導者連絡会
5月	26日	オープンキャンパス
	7日	医療介護福祉学科3年 病院実習 (～6/6)
	10日	看護学科1年学外研修
	17日	スポーツ大会
6月	24日	オープンキャンパス (病院見学)
	31日	医療介護福祉学科2年実習開始式
	1日	学園創立記念日
7月	2日	医療介護福祉学科2年介護実習 I-2開始(～6/20)
	14日	オープンキャンパス
	25日	医療介護福祉学科1年介護実習 I-1開始(～7/18)
8月	5日	七夕健康まつり/第1回公開講座 (医療介護福祉学科)
	20日	3校合同オープンキャンパス
	30日	前期定期試験 (～8/9)
8月	10日	夏期休業 (～9/20)
	21日	チャレンジセミナー (医療介護福祉学科)
	23日	オープンキャンパス

川崎医療短期大学学報

「若きいのち」(116号)

2025年3月発行

編集発行：広報誌等作成ワーキンググループ

熊野 一郎 (看護学科・責任者)
見尾 久美恵 (看護学科)
時弘 里紗 (医療介護福祉学科)
雪吉 由美 (事務室・書記)

写真協力：二葉写真館

編集：友野印刷株式会社

皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒700-0821 岡山市北区中山下二丁目1番70号

TEL 086-201-5333 (代表)

Eメール：kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ <https://j.kawasaki-m.ac.jp>

既刊の「若きいのち」は、本学ホームページでご覧いただけます。

2025年度 公開講座

第1回【医療介護福祉学科】

講座名：VR認知症体験 アンクルシフト～不安な気持ちを理解しよう～

講師：居村 貴子 (医療介護福祉学科講師) 株式会社シルバーウッド (講師未定)

日時：7月5日(土) 10:30～12:30

会場：本学 1階大講義室

対象：中学生・高校生・福祉施設職員

第2回【看護学科】

講座名：「ストレス」を知って上手につき合おう！

－良いストレス？悪いストレス？あなたはどちらのストレスを抱えていますか－

講師：小淵 京子 (看護学科 講師)

日時：11月1日(土) 10:00～11:30

会場：本学 1階大講義室

申込方法等は本学ホームページでお知らせします。

岡山キャンパス「七夕健康まつり」

医療福祉の仕事を知って、健康や将来の職業について考えてみませんか？

日時：7月5日(土) 12時～16時(予定)

場所：川崎学園岡山キャンパス (岡山市北区中山下)

●講演会・病院の仕事紹介、病院探検ツアー、職業体験、フレイル予防・健康体操、健康チェック・相談コーナー、健康指導、キッチンカーなど、大人から小中高生まで楽しめる盛りだくさんの企画を検討中！

●詳細は、近日ホームページで公開予定！



OPEN CAMPUS 2025

2025年オープンキャンパス/放課後キャンパスツアー 開催スケジュール

オープンキャンパス

●川崎医療短期大学オープンキャンパス

(受付：本学(岡山市)にて)

開催日時	開催日時
4月26日(土) 13:00～16:50	5月24日(土) 9:30～14:00
6月14日(土) 13:00～16:50	8月23日(土) 13:00～16:50

●合同オープンキャンパス

(受付：川崎医療福祉大学(倉敷市)にて)

川崎医療短期大学・川崎医療福祉大学・川崎リハビリテーション学院の **3校合同開催**

開催日時	開催日時
3月23日(日) 9:30～15:00	7月20日(日) 9:30～15:00
10月18日(土)・19日(日) 10:00～15:00	学園祭同時開催 キャンパスジョークス

◆体験・模擬講義、入試概要説明、入試相談など、豊富なコンテンツ！

◆参加された方に記念グッズなどプレゼント！

合同オープンキャンパスは・・・

◆当日JR中庄駅から往復無料バス運行

◆駐車場あり

オープンキャンパスが事前申込制になる場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。

※「大学体験型」イベントも実施します！！

いってみよ！放課後キャンパスツアー

お一人でも、友達と一緒にでも！気軽に放課後にちょっと寄り道してみませんか。スタッフが校舎内をご案内します。

開催日	開催日	開催日	開催日	開催日	開催日
4/30(水)	5/21(水)	5/26(月)	6/2(月)	6/11(水)	6/18(水)
6/18(水)	6/23(月)	6/30(月)	7/11(水)	7/16(水)	7/23(月)
7/23(月)	8/7(水)	8/27(水)	9/3(金)	9/10(水)	9/24(水)
9/24(水)	10/22(水)	10/29(水)	11/19(水)	11/26(水)	

◆開催時間は16:00～17:00、17:00～18:00。各回3組ずつ。

◆ご希望の開催日3日前までに本学ホームページからご予約ください。

※総合医療センター病院見学ができる日もあります。詳細は本学ホームページで。

編集後記

今回の特集では、川崎学園の3つの附属病院で活躍する卒業生にご協力いただき、それぞれの病院の紹介や後輩へのメッセージなどを伺いました。久しぶりにお会いした卒業生の成長した姿に、私も大変元気づけられました。ご多忙の中、取材にご協力いただき、心より感謝申し上げます。今回の特集が、在学生にとって進路選択の参考となり、卒業生の皆さんには母校を身近に感じていただける機会となれば幸いです。学報「若きいのち」はホームページに掲載し、高校生や学外の方にも見ていただけるようにしています。本学に興味をお持ちの高校生の皆さんに、卒業生のメッセージを通して本学の魅力を感じていただけたらと思います。

今後も、多くの方々に親しまれる広報誌を目指してまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。(看護学科 熊野 一郎)